

国土交通地理空間情報プラットフォーム 本格運用へ向けたロードマップ

ステップ1：プラットフォームの方向性の確立（H19年度）

ステップ2：実験的運用と意見の収集によるプラットフォームの充実（H20～21年度）

ステップ3：本格運用の開始、幅広い普及展開（H22年度～）

ステップ1：方向性の確立 (H19)

- ・プラットフォームの目指すべき姿やロードマップの検討
- ・システムの試作版（プロトタイプ）仕様の策定
- ・H20年度初期の試作版公開に向けた国土交通省内の実験参加データの募集・決定

ステップ2：実験的運用 (H20-21)

H20年度

- ・試作版の公開
- ・プラットフォームに関する電子アンケートの実施
- ・アンケートや省内の検討に基づく実運用システムの設計検討開始

H21年度

- ・実運用システムの構築と機能検証
- ・社会的効果検証のための地方公共団体・民間等による利活用実験
- ・運用ルールや基準類の取りまとめ

ステップ3：本格運用 (H22-)

- ・省内の登録データの拡充・利活用の普及推進
- ・地方公共団体等への展開
- ・民間への展開
- ・システムの増強、高度化